

## ごあいさつ

## GREETING



TOMAS CUP 横浜大会  
大会会長

**小川 直樹**

本年も、株式会社リソー教育様のご厚意によりトーマスカップ横浜大会を開催させて頂く事となりました。

また、出場チームの保護者様、指導者様、関係各位皆様の温かいご支援とご協力により、今大会で8回目を迎える事ができ、大変喜ばしく思います。

来年の東京オリンピック、パラリンピック開催に向けて、日本国内におけるあらゆるスポーツも日々活発に盛り上がりを見せており、世界の舞台で活躍する日本人アスリートがたくさん誕生しております。

私たちが携わるバスケットボール競技もトップリーグを含め、大きな進歩と変化を遂げており、各メディアで取り上げられる事も増加し、日本国内でも非常に注目度が向上したスポーツに発展しました。

私たち大会実行委員会は、子供たちの成長における地域サポートとしてバスケットボール競技を通じて、集団行動の大切さ、仲間の大切さ、協力をしてくれる方々への感謝の気持ちを伝えられたらと思っております。

そして、仲間と一緒にひとつの目標に向かい、共に努力する心の強さと協力して助け合う協調性を身につけてもらいたいと願っております。

選手皆さん。

この大会は、皆さんをサポートする様々な人たちの協力と支援によって開催されております。

大好きなバスケットボールをみんなと楽しめる環境がある事に感謝し、成功や失敗にとらわれず、共に練習を重ねてきた仲間と全力で競技に取り組んでください。

結びになりますが、特別協賛の株式会社リソー教育様、各チーム保護者様、指導者様、大会関係各位皆様、多くの皆様のご理解、ご協力の中、この素晴らしい大会が開催できる事に深く感謝の意を申しあげさせていただくとともに、選手皆さんの健闘を心より祈念し、開催のあいさつといたします。



株式会社リソー教育  
代表取締役社長

**平野 滋紀**

選手の皆さん、こんにちは。私たちリソー教育グループは、横浜のミニバスケットボール大会を「TOMAS CUP」という形で応援し、今年で8回目を迎えます。6年生の皆さんにとっては小学校生活で最後ともいえるこの大会を、毎年このような形で応援することができ、とても嬉しく、また誇りに思います。

選手の皆さんは、この大会参加にいたるまでの練習、トレーニングを通じて、バスケット技術の上達や体力の向上だけでなく、これから生きていくうえでとても大切なフェアプレーの精神やスポーツマンシップをたくさん学んできたことでしょう。この大会を通じて、皆さんがさらに心豊かな人間として成長することを願って止みません。そして、皆さんが成長し、今後様々な舞台で活躍することで、この大会がさらに伝統あるものに成長していくのだと確信しています。

私たちリソー教育グループは、学習塾の会社ですが「勉強プラスワン」という教育理念を掲げています。勉強ももちろん大切ですが、習い事やスポーツに打ち込むことも同じように大切です。自分の好きなことに打ち込むなかで、豊かな情操を育み、「生きる力、生き抜く力」が養われるのだと思います。リソー教育グループは、少しでもその助けになりたいという思いで、これからもスポーツ・芸術・文化支援活動を始めとする社会貢献活動に取り組んでまいります。

ワールドカップでは、男子日本代表の活躍に多くの注目が集まりました。バスケットボール界においても、日本の選手が世界で活躍するというのが夢ではなくなってきているなか、今日の一瞬一瞬が皆さんの未来へとつながっています。まずは皆さんのチームの勝利のために、最後の1秒まであきらめることなく、ボールを追い続けゴールを目指してください。選手の皆さん一人ひとりが周りの方々への感謝の気持ちを忘れずに、全力で悔いのないプレーができるよう、心から祈っています。